

2026年度 (秋期)

受験番号

大学院 経営学研究科 経営学専攻 博士前期課程 入学試験問題

第1群 「専門科目」

- 注意 (1) あらかじめ届け出た科目を選び、答えること。
(2) すべての問題用紙・解答用紙に受験番号を明記すること。
(3) 解答用紙に科目名及び選択した問題番号を明記すること。
(4) 試験時間内の退室はできない。

【経営学】

次の4問の中から2問を選択し、選択した番号を明記して答えなさい。(35点×2)

- (1) 競争戦略について論じなさい。
(2) 企業の形態的進化について論じなさい。
(3) トヨタ式生産方式について論じなさい。
(4) 人材のマネジメントについて論じなさい。

【経営情報学】

次の4問の中から2問を選択し、選択した番号を明記して答えなさい。(35点×2)

- (1) 需要予測における情報システムの役割について述べなさい。
(2) 経営における情報共有の価値と、それを支える手段について述べなさい。
(3) 経営におけるデータサイエンスの意義と活用について述べなさい。
(4) デジタルトランスフォーメーション(DX)の意義と、その実現における情報技術の役割について述べなさい。

【商学】

次の4問の中から2問を選択し、選択した番号を明記して答えなさい。(35点×2)

- (1) プライベートブランド(PB)の拡大が現代の小売業にもたらしている影響について述べなさい。
(2) 昨今のアメリカの通商政策が企業活動に与える影響について述べなさい。
(3) オープンイノベーションが企業に求められる背景と、その実践における障害について述べなさい。
(4) オーバーツーリズムが及ぼす影響と、企業や地域による持続可能な観光への取り組みについて述べなさい。

【会計学】

次の4問の中から2問を選択し、選択した番号を明記して答えなさい。(35点×2)

- (1) 企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の意義および収益認識の5つのステップについて説明しなさい。
(2) 株主資本等変動計算書の意義およびその特徴を説明しなさい。
(3) 企業の利益計画について説明し、利益計画のための会計について述べなさい。
(4) 企業会計原則の明瞭性の原則の意義と役割について説明しなさい。